

SONY®

3-858-942-02(1)

XES

XES-Z50

取扱説明書

デジタルリファレンス サウンドシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

保証書（別添）はお求めの販売店で記入いたしますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの説明書とともに大切に保存してください。

取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の取り付けは車種や年式より異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この取扱説明書に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこなうなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作しないでください。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で操作してください。

定期的な点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

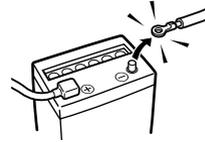
本機はDC12Vマイナスアース車専用です

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。



配線作業中は、バッテリーのマイナス端子をはずす

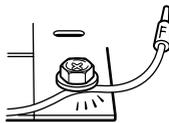
マイナス端子をつないだまま作業をすると、ショートにより感電の原因となります。



運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付ける

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



雨、水がかかる場合、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

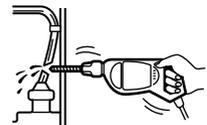
上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

ステアリングやブレーキ系統、タンクなどにある車の性能を維持するための部品を使わない

車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク電気配線などの位置を確認してください。





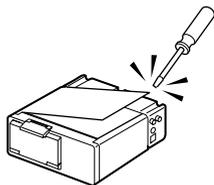
分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ると、リード線の電流容量を超えてしまいます。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止

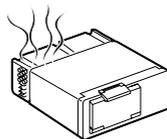


規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ず電源コードのヒューズケースまたはCDチェンジャー底面に記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



禁止





下記の注意を守らないと**けが**をしたり
自動車に損害を与えたりすることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける

他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、
しっかり固定できないなどで、火災やけがの
原因となることがあります。

目次

安全のために	2
△警告	3
△注意	5

CDを聞く	8
ラジオを聞く	10
FM文字多重放送を見る	11

はじめに

本機の概要	13
使用上のご注意	14
初期設定をする	16
電動フロントパネルの 脱着について	18
電動フロントパネルの外しかた ...	18
取り付けかた	19

準備

時計を合わせる	20
CDを入れる	22
ロータリーコマンドの操作	24
基本操作	24
その他の操作	25
ワイヤレスリモコンの操作	26
メニュー/リスト表示について ...	27

CDを聞く

繰り返し聞く(リピート)	28
曲順を変えて聞く(シャッフル) ...	29
聞きたい曲だけを選ぶ(バンク)...	30
CD/MDごとに音響効果を登録する (ディスクサウンドメモリー).....	31
CDに名前を付ける (ディスクメモ)	32
聞きたいディスクをリストから 選ぶ	34
CD TEXTを見る	35
ディスク名表示の選択	35
オートスクロールの設定	36

ラジオを聞く

放送局をプリセットする	37
地域を指定してメモリー するには	37
周波数を指定してメモリー するには	38
受信できる放送局を自動的に 探してメモリーするには	40
ステレオ放送が聞きにくいとき (Mono/Stereo)	41
オートチューニングがたびたび止まる とき(Local on/off)	42
放送局に名前を付ける (ステーションメモ)	43
放送局を名前ですす	45

FM文字多重放送を見る

FM多重メニュー	46
総目次に戻るには	46
他のFM文字多重放送に 切り換えるには	47
自動ページ送りを停止するには	48
緊急情報を見るには	49
文字情報を見ながら 他のソースを聞く	50

その他の設定

セットアップメニュー	51
AUXメニュー	53
パラメトリックイコライザー メモリーの選択	55
クロスオーバーネットワーク メモリーの選択	56

別売り機器

別売りのCD/MDチェンジャー を聞く	57
------------------------------	----

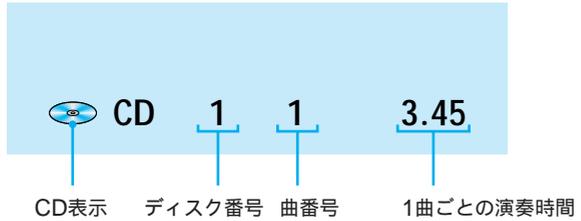
付録

使用上のご注意	58
故障かな?と思ったら	60
CD/MDのエラー表示	61
FM文字多重放送のメッセージ	62
保証書とアフターサービス	63
主な仕様	64
エリアコール一覧	65
放送局一覧	66
FIRフィルター(4095tap) 周波数特性表(一例)	73

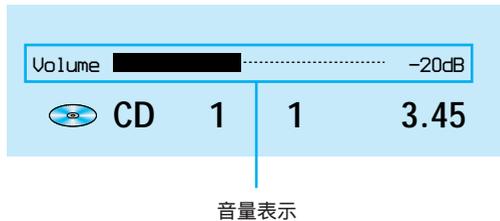
CDを聞く

あらかじめ、CDチェンジャーのディスク
マガジンにCDを入れて操作してください。
(22ページ)

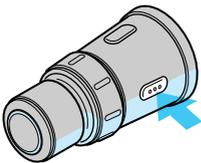
- 1 SOURCEボタンを押して、「CD」を選ぶ。
ボタンを押すたびにソースが切り換わります。



- 2 VOLつまみを回して音量を調整する。
右に回すと大きく、左に回すと小さくなります。



- 3 電源を切るには、OFFボタンを押す。



聞きたいディスクを選ぶには

VOL/DISC/PRESETつまみを押して回す。

1枚ずつディスクが切り換わります。回したままにすると、ディスクが連続して切り換わります。

押して離すと、ディスクネームリストが表示されます。

ディスクネームの付けかたは、「CDに名前を付ける」(32ページ)をご覧ください。

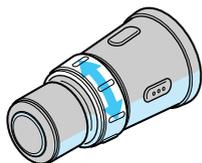


DISC NAME LIST	CD	1	6	1.30
1. CLASSIC	6.	EURO BEAT		
2. FUSION	7.	DRIVING		
3. POPS HIT	8.	LIVE HIT		
4. JAZZ	9.	SUNSET M		
5. GREAT HIT	10.	HIGHWAY*		

曲の頭出しをするには

AMSつまみを回して指を離す。

1曲ずつ前後の曲の頭出しをします。



DISC NAME	CLASSIC		
 CD	1	1	3.45

曲番号表示

聞きたいところを探すには

AMSつまみを回したままにする。

早送り/早戻し演奏になりますので、聞きたいところで指を離します。



ラジオを聞く

あらかじめ放送局の受信周波数がセットされていない場合は、「放送局をプリセットする(37ページ)」のエリアコール操作を行ってください。

- 1 SOURCEボタンを押して、「FM」または「AM」を選ぶ。

ボタンを押すたびにソースが切り換わります。



- 2 VOLつまみを回して音量を調整する。

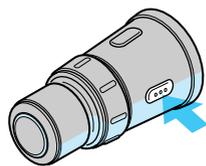
右に回すと大きく、左に回すと小さくなります。



- 3 プリセットチャンネルを切り換えるには、VOL/DISC/PRESETつまみを押しながら回して指を離す。



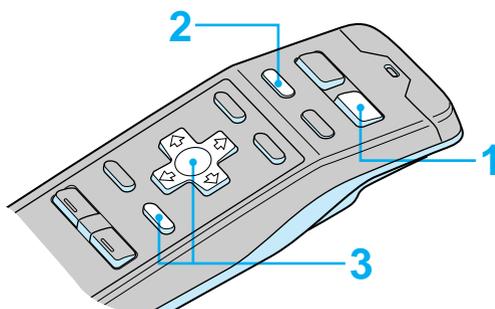
- 4 電源を切るには、OFFボタンを押す。



FM文字多重放送を見る

安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。

FM文字多重放送を見るには、ワイヤレスリモコンを使用します。ワイヤレスリモコンの操作については、26ページをご覧ください。



1 FM文字多重放送を発信している放送局を受信する。

FM文字多重放送を発信している放送局を受信すると、表示が点灯します。

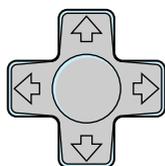


表示がオレンジ色から青色の文字に変わると、FM文字多重放送が受信状態になったことを示します。



2 FM多重ボタンを押す。

現在受信しているFM局の番組の「総目次」画面になります。



3 カーソルボタンで番組を選択し、ENTERボタンを押す。

情報によってはさらに選択メニュー画面が表示されますので、見たい項目になるまで選択を繰り返します。

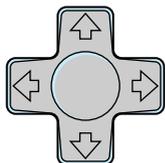
ちょっと一言

1ステップずつ戻るには
BACKボタンを押します。

通常画面に戻るには
FM多重ボタンを押します。
どのステップからでも通常画面に戻ります。

FM文字多重放送を見る(つづき)

次のページを見るには



FM文字多重画面の右上の矢印マークは、カーソルボタンを押して次のページを見ることができていることを示します。また、これまで受信した情報を見直すこともできます。

放送局によっては上下左右に矢印が表示される場合があります。

矢印マーク



ちょっと一言

1行に15.5文字の情報を表示する文字放送では、0.5文字分の文字が表示されません。このとき左右方向の矢印マークが表示されます。その場合は、カーソルボタンの←または→を押して、左右に画面を移動させてください。



FM文字多重放送を発信している放送局がわからないときは

MENUボタンを押して、多重放送メニューの「多重局サーチ」を選択すると、FM文字多重放送を発信している放送局だけを選局することができます。

詳しくは、「他のFM文字多重放送に切り換えるには」(47ページ)をご覧ください。

ご注意

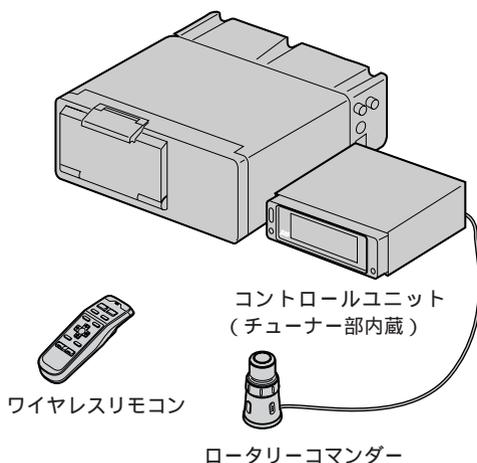
- 電波の状態により、受信するまでに多少の時間がかかる場合があります。
- FM文字多重放送を受信してから番組の総目次を表示するまで、多少の時間がかかる場合があります。
- 電波の受信状態によって、ラジオの音声と文字情報が一致しないことがあります。また、音声は受信しても文字データは受信できない場合があります。
- 文字情報の内容は各FM局によって異なります。FM局によっては番組関連の情報を提供していない場合もあります。詳しくは、各FM局にお問い合わせください。
- FM文字多重放送の中には、本機では文字表示のできないものもあります。

本機の概要

本機の構成

本機は以下の機器で構成されています。

CDチェンジャー(DAC・DSPプリアンプ)



ちょっと一言

パワーアンプXES-M50、フルレンジスピーカーXES-F50、リポントゥイーターXES-H50、サブウーファーXES-L50、および別売りのCDチェンジャー、MDチェンジャーの接続については別冊の「取り付けと接続」をご覧ください。

FM文字多重放送とは

FM音声多重放送とは、通常のラジオ番組の電波のすき間を利用し、様々な文字放送を送る新しい放送です。文字多重放送はラジオ番組と一緒に送られてきますが、普通のチューナーでは見ることができません。本機は、文字多重放送レベル1*に対応しています。

本機では、レベル1の15文字×2行の放送を受信することができますが、多重局が送信する文字や記号によっては表示できないものがあります。また、FM文字多重放送の特性上、文字多重放送が受信可能なエリアは、音声放送が受信可能なエリアより狭いため、地域によっては音声放送が受信できても、文字多重放送が表示できない場合があります。

* FM文字多重放送には文字表示装置の大きさや機能に合わせて3種類のサービスレベルが用意されています。レベル1とは15文字×2行程度の文字を中心としたサービスのことです。

CD TEXTとは

既存の音楽CDにアルバム名、曲名、アーティスト名などの文字情報を加えたCDの呼称です。CD TEXTは、今までのCDで使っていない領域に文字情報が記録されており、本機ではそれを表示することができます。

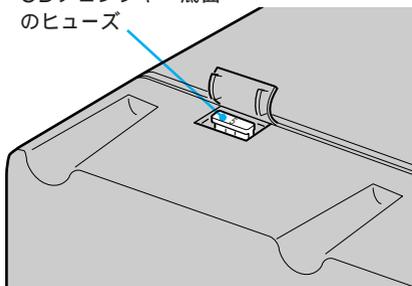
使用上のご注意

ヒューズについて

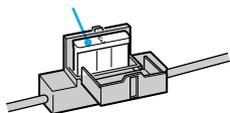
ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量(アンペア数)のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。

ヒューズはCDチェンジャーと電源コードの2か所にあります。

CDチェンジャー底面のヒューズ



電源コードのヒューズ



音量調節について

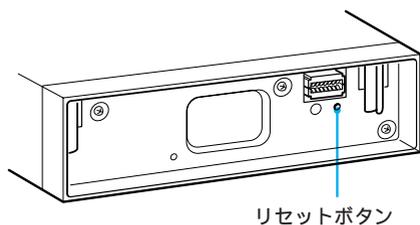
安全のため、運転中は車外の音が十分聞こえる程度の音量でご使用ください。

表示部について

極端な高温または低温のところでは、表示が見づらくなることがありますが、故障ではありません。周囲の温度が常温に戻ると、通常表示に戻ります。

リセットボタンについて

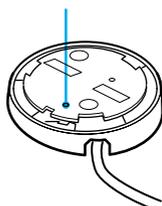
自動車のバッテリーを交換したときは、リセットボタンをボールペンの先などで押ししてください。



ロータリーコマンダーの取り付け部にもリセットボタンがあります。

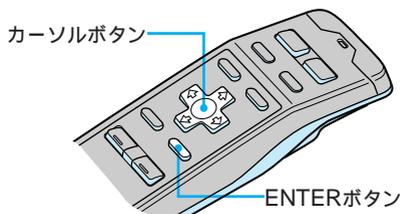
電源が入らず、コントロールユニットのフロントパネルが外れないときなどは、ロータリーコマンダーのリセットボタンを押ししてください。

リセットボタン



初期設定をする

本機を初めてお使いになるとき、バッテリーを交換したとき、リセットボタンを押して本機をリセットしたときなどに、システムの初期設定が必要です。



ご注意

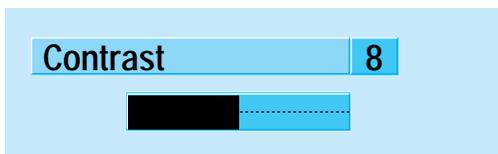
ACCポジションの設定とクロスオーバーネットワークの設定は、初期設定画面で行えませんが、初期設定後に、これらの設定を変更するには、再度リセットボタンを押してください。

ご注意

3wayシステム構成時に、F/R/SUB-Wに設定するとツイーターを破損する可能性があります。

1 リセットボタンを押す。(前ページ参照)

コントラスト調整画面になります。カーソルボタンの←または→を押して調整します。コントラストは1～15の15段階に設定できます。



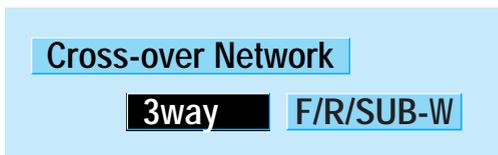
2 ENTERボタンを押す。

ACCポジション設定画面になります。カーソルボタンの←または→を押して選択します。車のエンジンスイッチにACCポジションがある場合にはyes、ない場合にはnoを選択します。



3 ENTERボタンを押す。

クロスオーバーネットワーク出力モード設定画面になります。カーソルボタンの←または→を押して、スピーカーシステムに合わせて3WayまたはF(フロント)/R(リア)/SUB-W(サブウーファー)を選択します。

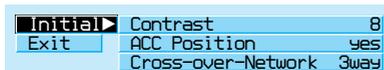


ちょっと一言

改めて設定し直す項目があれば、カーソルボタンを押して選択します。

4 ENTERボタンを押す。

Initial画面になります。



```
initia▶ Contrast      8
Exit    ACC Position  yes
        Cross-over-Network 3way
```

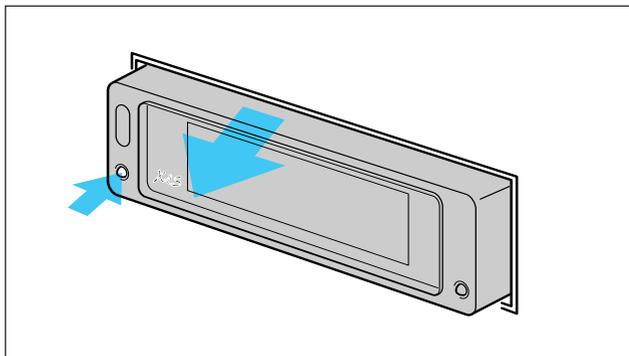
5 設定を終わるには、カーソルボタンの↓を押して「Exit」を選択し、ENTERボタンを押す。

電動フロントパネルの脱着について

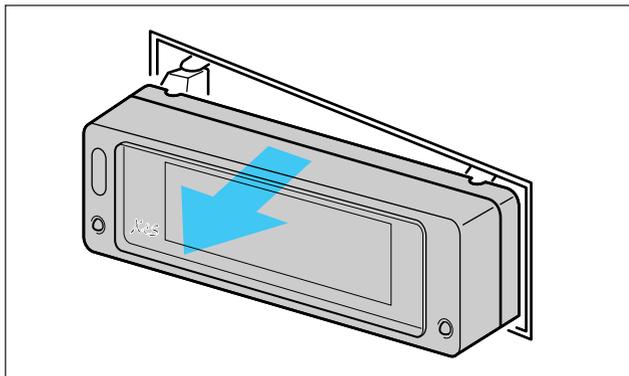
コントロールユニットのフロントパネルは、盗難防止のため取り外すことができます。

電動フロントパネルの外しかた

- 1 ディスプレイ左下のRELEASEボタンを押す。
電源が切れて、パネルの左側がせり上がります。



- 2 せり上がった左側を持ってパネルを取り外す。



取り外さないままにしておくと、脱落防止のため、自動的に元の位置に戻ります。

このとき、RELEASEボタンは押さないでください。押すとフロントパネルが脱落します。

ご注意

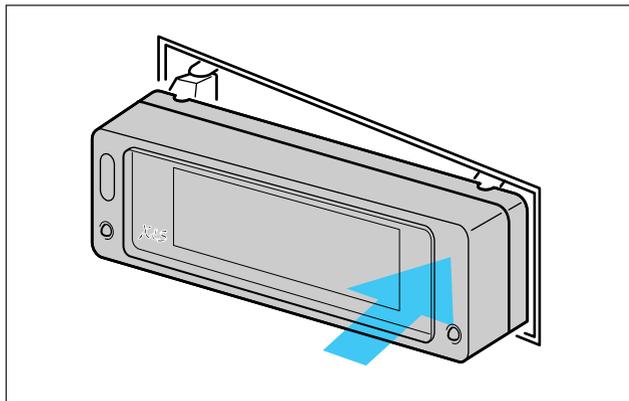
取り外した電動フロントパネルの後面端子には触れないでください。持ち歩くときは、付属のケースに入れて保管してください。

取り付けかた

ご注意

フロントパネルのディスプレイ部はガラスを使用しています。落としたり、強い衝撃を与えないでください。

- 1 パネルの右端をコントロールユニットに合わせる。



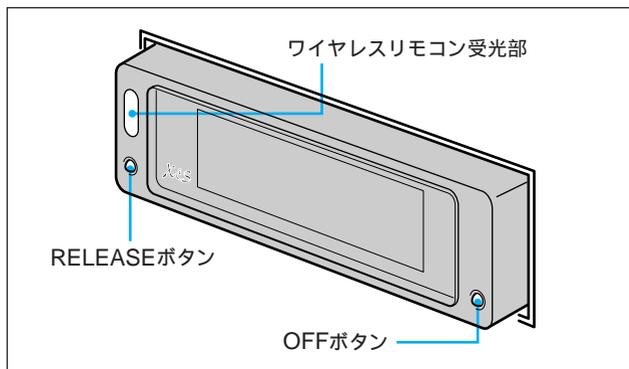
- 2 左側を当てて軽く押さえる。

電動メカニズムで自動的に固定されます。

ダッシュボードなどに取り付けているときは

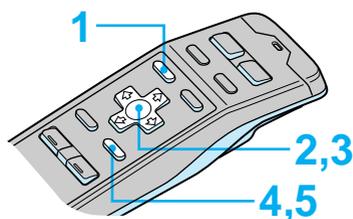
コントロールユニットに取り付けているときと同様に、RELEASE ボタンを押してフロントパネルを取り外し、カチッと音がして固定されるまで押して取り付けてください。

各部の名称



時計を合わせる

現在時刻の設定はワイヤレスリモコンで行います。
本機の電源が入っていることをご確認ください。



1 MENUボタンを押し、Set upメニューを選ぶ。

メニュー画面が表示されます。

P. Mode			
Set up	▶ Contrast	8	
Name	Clock	off	
AUX	Beep	off	
Exit	Rotary Remote	norm	

2 →を押してサブメニューに移動し、「Clock」を選ぶ。

P. Mode			
Set up	▶ Contrast	8	
Name	Clock	off	▶ Time Set
AUX	Beep	on	on
Exit	Rotary Remote	norm	off

3 →で移動して、「Time Set」を選ぶ。

P. Mode			
Set up	▶ Contrast	8	
Name	Clock	off	▶ Time Set
AUX	Beep	on	on
Exit	Rotary Remote	norm	off

4 ENTERボタンを押す。

時計合わせ表示になります。

Time Set

1 : 33 AM

カーソルボタンの↑または↓を押して時刻を合わせます。

次に→を押して分の項目に移動し、↑または↓を押して分を合わせます。

↓を押すと数値が戻り、↑を押すと数値が進みます。

5 設定後、ENTERボタンを押す。

時刻が設定され、メニュー画面に戻ります。

通常表示に戻るには

MENUボタンを押す。

動作中も常に時刻を表示するには

メニュー画面や文字多重画面を除く動作中に、ディスプレイの右上に常に時刻を表示することができます。

時刻表示の表示方法については、「セットアップメニュー (51ページ)」をご覧ください。

ちょっと一言

ENTERボタンを押す代わりにMENUボタンまたはBACKボタンを押しても、時刻が設定されます。

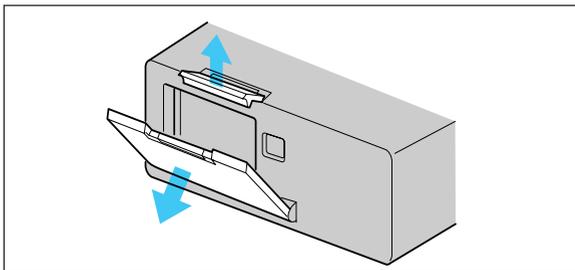
CDを入れる

CDチェンジャーのディスクマガジンには、CDを10枚まで入れることができます。

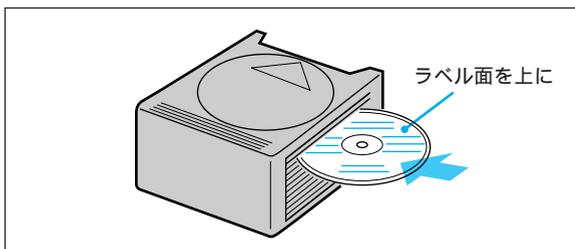
ご注意

8cmCDを聞くときは、ソニーCDシングルアダプターCSA-8(別売り)をお使いください。その他のアダプターをご使用になりますと、動作しない場合があります。また、アダプターをご使用になる場合は、アダプターの3つの爪を確実にディスクに取り付けてください。アダプターを使わないと故障の原因になります。

- 1 ロックレバーを上げて、ドアを手前に開く。

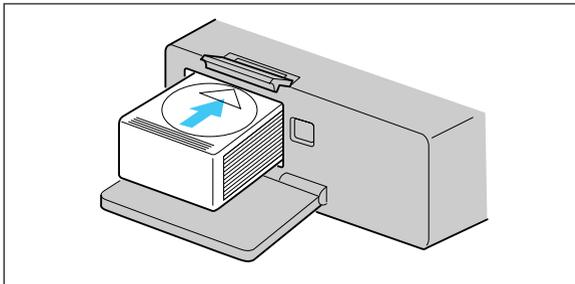


- 2 ラベル面を上にして、各段に1枚ずつCDを入れる。



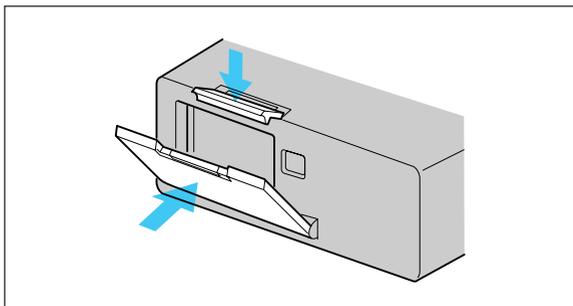
- 3 矢印方向にマガジンを入れて、カチッと音がするまでしっかり押し込む。

CDの読み取り動作が始まります。

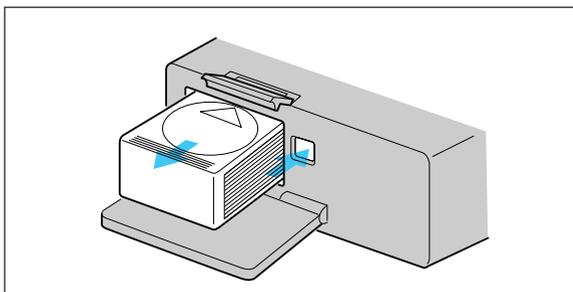
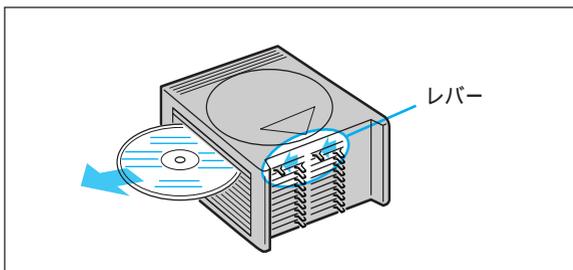


ちょっと一言

マガジンを入れた直後は、1枚ずつディスクを入れ替えてすべてのディスクの読み取り動作を行います。読み取り動作中にCDを再生することもできます。ただし、読み取る前のディスク名は表示されません。

4 ドアを閉めて、ロックレバーをしっかりと下げる。**CDを取り出すには****1** 取り出しボタンを押す。

マガジンが出てきます。

**2** マガジンのレバーを押し出す。

ロータリーコマンドー の操作

メニュー操作とFM文字多重放送の受信を除く
本機の操作は、ロータリーコマンドーで行うこ
とができます。

基本操作

SOURCEボタン



押す

電源が入り、ソースが押すたびにCD MD (MD接続時) AUX (AUXメニュー設定時: 53ページ参照) FM AM CDと切り換わります。外部機器接続時は、接続したソースがAUXとして切り換わります。

電源を切るには、側面のOFFボタンを押します。(次ページ参照)

VOL/DISC/PRESETボタン



回す

音量を調整します。

押しながら回す

CD/MDでは、チェンジャー内のディスクを切り換えます。

ラジオでは、プリセットした局を順に受信します。

押しして離す

ディスクや放送局のネームリストが表示されます。しばらくすると元の画面に戻ります。

AMS/SEEKボタン



回して離す

CD/MDでは、曲の頭出しをします。

ラジオでは、「seek」を開始し、放送局を受信して止まります。

回し続ける

CD/MDでは、早送り/早戻しになり、指を離れた位置から再生が始まります。

ラジオでは、マニュアルチューニングになり、特定の周波数の放送局を受信することができます。

その他の操作

OFFボタン



電源を切ります。

再び電源を入れるには、SOURCEボタンを押します。

MUTEボタン



音を一時的に小さくします。

ミュートを解除するには、再びMUTEボタンを押します。

SOUNDボタン



音質を選択します。

押すたびにPEQ(パラメトリックイコライザー)リスト CNW(クロスオーバーネットワーク)リスト 通常画面と切り換わります。

VOLつまみを回すと、あらかじめ設定された10通りのプリセットパターンを選択することができます。

しばらくすると元の画面に戻ります。

つまみの操作方向を変えるには

つまみの操作方向を変更することができます。

操作方向を変更するには、「セットアップメニュー」(51ページ)をご覧ください。

ロータリーコマンドーの脱着

ロータリーコマンドーは、盗難防止のため取り外すことができます。

RELEASEボタンを押しながら本体を右に回して外します。



ワイヤレスリモコンの操作

FM文字多重放送を見たり各メニュー設定を行う操作は、ワイヤレスリモコンで行います。

安全のため、ワイヤレスリモコンの操作は助手席の方が行うか、車を安全な所に止めてから行ってください。

OFFボタン

電源を切ります。
再び電源を入れるには、SOURCEボタンを押します。

FM多重ボタン

FM文字画面をディスプレイに表示します。CD/MD演奏中に押すと、CD/MDを聞きながら、現在選択されている放送局のFM文字多重放送を見ることができます。

LIGHTボタン

夜間のドライブなどで使うとき、このボタンを押すとワイヤレスリモコンの各ボタン表示が点灯します。しばらくすると自動的に消えます。

MENUボタン

メニュー画面に切り換えます。メニュー内容は、ソースによって異なります。
メニュー画面を終了するには、再度押します。

カーソルボタン

メニュー画面では、カーソル位置を上下左右に移動します。
CD/MDでは、上下ボタンでディスクの変更、左右ボタンで曲の頭出しをします。
ラジオでは、上下ボタンでプリセット局の切り換え、左右ボタンでオートチューニングを行います。

BACKボタン

メニュー画面またはFM文字多重画面を1ステップ戻すときに押します。

SOURCEボタン

電源が入り、ソースが押すたびにCD MD (MD接続時) AUX (AUXメニュー設定時) FM AM CDと切り換わります。外部機器接続時は、接続したソースがAUXとして切り換わります。

DSPLボタン

CDまたはMD演奏時にディスクネームとトラックネームを切り換えます。
名前がないときは「No Disc Name」または「No Track Name」と表示されます。

LISTボタン

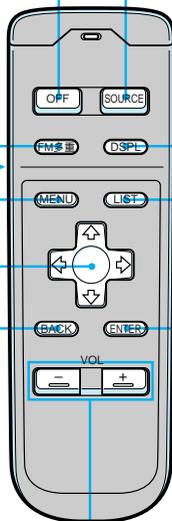
CD/MDでは、現在チェンジャーに挿入されているディスクのネームリストを表示します。
ラジオでは、プリセットチャンネルリストを表示します。
カーソルボタンで選択を変更してENTERボタンを押すと、演奏ディスク(演奏曲)またはプリセットチャンネルを切り換えることができます。
CD/MDでは、ディスクネーム表示中に押すと、トラックネームリストを表示します。

ENTERボタン

選択したメニュー項目を決定します。

VOLボタン

+ボタンを押すと音量が上がり、-ボタンを押すと音量が下がります。



メニュー/リスト表示について

ワイヤレスリモコンを使ってディスプレイに表示される画面には、次のような種類があります。

準備

メニュー画面 (MENUボタンを押して表示)

P.Mode		
Set up	Contrast	8
Name	Clock	off
AUX	Beep	off
Exit	Rotary Remote	norm

各種設定や調整を行う画面です。

カーソルボタンで設定項目と設定内容を選択し、ENTERボタンを押して決定します。

リスト画面 (LISTボタンを押して表示)

DISC NAME LIST	CD	1	6	1.30
1. CLASSIC	6. EURO BEAT			
2. FUSION	7. DRIVING			
3. POPS HIT	8. LIVE HIT			
4. JAZZ	9. SUNSET.M			
5. GREAT HIT	10. HIGHWAY*			

CD/MD再生時はディスクネームリストおよびトラックネームリストを、またラジオ受信時はプリセットチャンネルリストを表示します。

ディスクネームリストまたはプリセットチャンネル画面で希望のディスクまたは放送局をカーソルボタンを使って選択し、ENTERボタンを押すとディスクまたはプリセット局を変更することができます。

選択を変えずに元の画面に戻るには、LISTボタンを押します。

FM文字多重画面 (FM多重ボタンを押して表示)

FM 4 80.0 MHz	▼
TOKYO FM ミエルラジオ MAIN MENU	
1. 番組情報	2. ニュース&スポーツ
3. 天気	4. 交通
5. インタイクット	

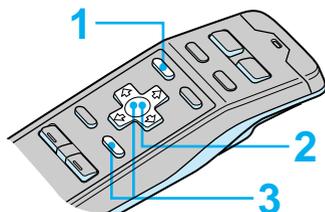
FM文字多重放送の画面を表示します。

FM文字多重放送の画面は、CDなど他のソースを聞きながら見ることができます。

繰り返し聞く

(リピート)

演奏中の曲、ディスク、全ディスクの繰り返し演奏ができます。



ちょっと一言

1ステップずつ戻るには
←ボタンを押します。

通常画面に戻るには
MENUボタンを押します。
どのステップからでも通常
画面に戻ります。

1 CD演奏中に、MENUボタンを押す。

P. Mode	Repeat	off
Set up	Shuffle	off
Name	Bank	off
AUX	Disc Sound Memory	
Exit		

2 「P.Mode」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Repeat」を選択する。

P. Mode	Repeat	off	1:1track
Set up	Shuffle	off	2:disc
Name	Bank	off	3:changer
AUX	Disc Sound Memory		off
Exit			

3 →を押したあと、↑または↓でリピートモードを選択し、ENTERボタンを押す。

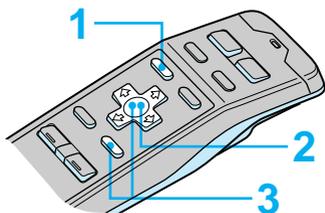
選択したモードがサブメニューの右側に表示されます。

表示	内容
1: 1track	演奏中の曲のみを繰り返し演奏
2: disc	演奏中のディスクの全曲を繰り返し演奏
3: changer	別売りのCDチェンジャーを接続している場合、演奏中のチェンジャーの全ディスクを繰り返し演奏
off	通常演奏

曲順を変えて聞く

(シャッフル)

演奏中のディスクまたは全ディスクの曲順を変えて演奏することができます。



ちょっと一言

1ステップずつ戻るには
←ボタンを押します。

通常画面に戻るには
MENUボタンを押します。
どのステップからでも通常
画面に戻ります。

1 CD演奏中に、MENUボタンを押す。

P. Mode	Repeat	off
Set up	Shuffle	off
Name	Bank	off
AUX	Disc Sound Memory	
Exit		

2 「P.Mode」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Shuffle」を選択する。

P. Mode	Repeat	off	
Set up	Shuffle	off	1:disc
Name	Bank	off	2:changer
AUX	Disc Sound Memory		3:all
Exit			off

3 →を押したあと、↑または↓でシャッフルモードを選択し、ENTERボタンを押す。

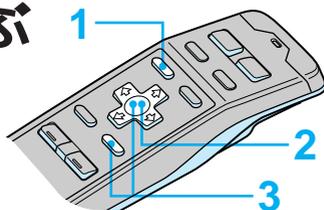
選択したモードがサブメニューの右側に表示されます。

表示	内容
1. disc	演奏中のディスクの全曲を順不同に演奏
2. changer	チェンジャー内の全ディスクの曲を順不同に演奏
3. all	別売りのCDチェンジャーを接続している場合、すべてのチェンジャーの全ディスクを順不同に演奏
off	通常演奏

聞きたい曲だけを選ぶ

(バンク)

聞きたくない曲をとばして、聞きたい曲だけを演奏することができます。この機能を使えるのは、ディスクメモ機能(32ページ)で名前を付けたディスクだけです。曲は24曲まで登録できます。



ちょっと一言

1ステップずつ戻るには
←ボタンを押します。

通常画面に戻るには
MENUボタンを押します。
どのステップからでも通常画面に戻ります。

ご注意

ディスクメモ機能で名前を付けていないディスクでは「edit」操作はできません。あらかじめ名前を付けてから設定してください。

1 CD演奏中に、MENUボタンを押す。

P. Mode ▶	Repeat	off
Set up	Shuffle	off
Name	Bank	off
AUX	Disc Sound Memory	
Exit		

2 「P.Mode」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Bank」を選択する。

P. Mode ▶	Repeat	off
Set up	Shuffle	off
Name	Bank	off ▶ on
AUX	Disc Sound Memory	inverse
Exit		off
		edit

3 →を押したあと、↑または↓でバンクモードを選択し、ENTERボタンを押す。

選択したモードがサブメニューの右側に表示されます。

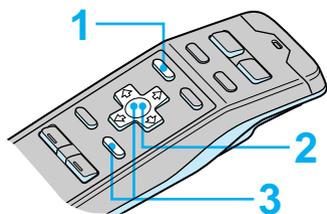
表示	内容
on	「Play」と設定した曲だけを演奏
inverse	「Skip」と設定した曲だけを演奏
off	通常演奏
edit	演奏中のディスクのPlay/Skip設定画面になる

聞きたい(プレイ)曲/聞きたくない(スキップ)曲を設定するには
バンクモードで「edit」を選択し、↑または↓でPlayまたはSkipを切り換えます。次の曲に移るには→を押します。
設定を終了するには、ENTERまたはBACKボタンを押します。

CD/MDごとに音響効果登録する

(ディスクサウンドメモリー)

ディスクごとに現在のサウンド効果を登録できます。
登録できる枚数は、CDとMDを合わせて110枚分です。



ちょっと一言

1ステップずつ戻るには
←ボタンを押します。

通常画面に戻るには
MENUボタンを押します。
どのステップからでも通常画面に戻ります。

ちょっと一言

ディスクサウンドメモリー
を実行するには、あらかじめ
サウンド設定を行っておく
必要があります。

現在のサウンド設定を確認するには

ロータリーコマンドの
SOUNDボタンを押します。

1 CD/MD演奏中に、MENUボタンを押す。

P.Mode	Repeat	off
Set up	Shuffle	off
Name	Bank	off
AUX	Disc Sound Memory	
Exit		

2 「P.Mode」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Disc Sound Memory」を選択する。

P.Mode	Repeat	off
Set up	Shuffle	off
Name	Bank	off
AUX	Disc Sound Memory	enter
Exit		delete

3 →を押したあと、↑または↓で「enter」を選択し、ENTERボタンを押す。

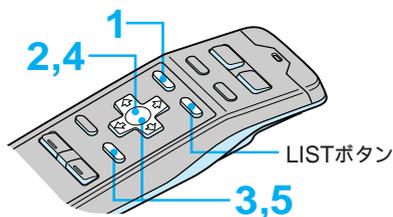
現在のサウンド設定が登録されます。

すでにディスクに登録されているサウンド設定を消去するには
「Delete」を選択し、ENTERボタンを押します。

CDに名前を付ける

(ディスクメモ)

CDに8文字までの名前を付け、演奏中に表示できます。付けた名前はメモリーに記憶され、110枚分を保存できます。



ちょっと一言

LISTボタンを2秒以上押すと、直接Disc Memo Write画面に切り換わりません。

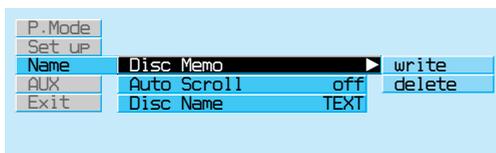
ちょっと一言

1ステップずつ戻るには
←ボタンを押します。

通常画面に戻るには
MENUボタンを押します。
どのステップからでも通常画面に戻ります。

1 CD演奏中に、MENUボタンを押す。

2 「Name」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Disc Memo」を選択する。



3 →を押したあと、↑または↓で「write」を選択し、ENTERボタンを押す。

Disc Memo Write画面になります。



4 ↑または↓を押して入力したい文字を探し、入力したい文字を表示したら→ボタンを押す。

↑を押すたびに次のように文字が切り換わります。(↓を押すと逆になります。)

A B C ...Z 0 1 2 ...9 + - * / \
. スペース

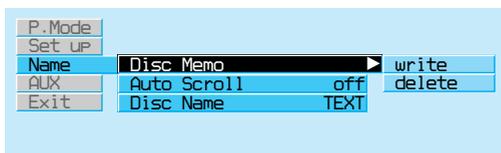


- 5 入力が終わったら、ENTERボタンを押す。



登録済みのディスク名前を消すには

- 1 CD演奏中に、MENUボタンを押す。
- 2 「Name」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Disc Memo」を選択する。



- 3 →を押したあと、↑または↓で「delete」を選択し、ENTERボタンを押す。

Disc Memo Delete画面になります。

- 4 ↑または↓を押して削除したい名前を表示させる。

- 5 ENTERボタンを2秒以上押す。

ディスク名前が削除されます。

Disc Memo Delete画面を終わるには

BACKボタンを押します。

ご注意

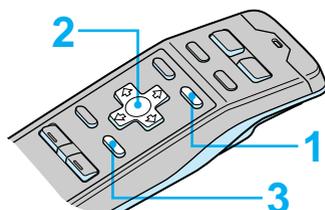
このとき選択できる名前はCDチェンジャー内のメモリーに登録されている名前です。

登録済みの名前は、↓を押すたびに登録順に表示されます。直前に登録した名前は、最後に表示されます。

聞きたいディスク をリストから選ぶ

ディスクに名前を付けている場合は、リスト画面で聞きたいディスクを選ぶことができます。

名前の付けかたは、32ページをご覧ください。



1 ワイヤレスリモコンのLISTボタンを押す。

リスト画面が表示されます。

DISC NAME LIST	CD	1	6	1.30
1. CLASSIC	6. EURO BEAT			
2. FUSION	7. DRIVING			
3. POPS HIT	8. LIVE HIT			
4. JAZZ	9. SUNSET.M			
5. GREAT HIT	10. HIGHWAY*			

2 カーソルボタンで聞きたいディスクを選択する。

DISC NAME LIST	CD	1	6	1.30
1. CLASSIC	6. EURO BEAT			
2. FUSION	7. DRIVING			
3. POPS HIT	8. LIVE HIT			
4. JAZZ	9. SUNSET.M			
5. GREAT HIT	10. HIGHWAY*			

3 ENTERボタンを押す。

選択したディスクの1曲目から演奏が始まります。

DISC NAME	CD	3	1	3.45
POPS HIT				

CD表示 ディスク番号 曲番号 1曲ごとの演奏時間

ちょっと一言

リスト画面の時にLISTボタンをもう一度押すと、トラックネームリストが表示されます。これはCD TEXT対応CD、トラックネームを登録したMDを再生したときにトラック名がリスト表示されるものです。但し、上記以外のCD/MDを再生したときは、本機ではトラックネームをつけることができませんので、「****」のトラックネームが表示されます。なお、トラックネームリストのときに、もう一度LISTボタンを押すと通常の表示に戻ります。

ちょっと一言

選択を取り消すには

LISTボタンを2回押しします。または、BACKボタンを押します。

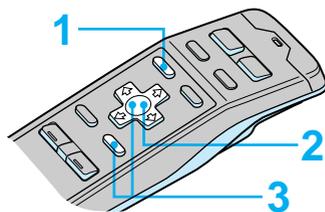
ご注意

ディスクリスト画面には、次の表示が出る場合があります。

- ・「No Disc」: ディスクが入っていない。
- ・「****」: 名前が付いていない。
- ・「？」: ディスク情報を読み込んでいない。

CD TEXTを見る

本機はCD TEXT対応のCD演奏時に、CD TEXTの内容を表示することができます。



CD TEXTとは

既存の音楽CDにアルバム名、曲名、アーティスト名などの文字情報を加えたCDの呼称です。CD TEXTは、今までのCDで使っていない領域に文字情報が記録されており、本機ではそれを表示することができます。

CD TEXT対応ディスクを演奏すると

ワイヤレスリモコンのDSPLボタンを押すたびに、ディスク名 / アーティスト名 曲名と表示が切り換わります。(アーティスト名はディスク名に続いて表示されます)

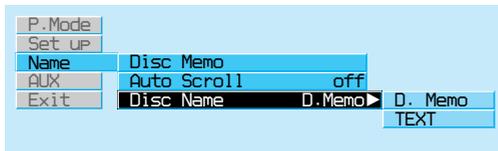
ディスク名表示の選択

CD TEXT対応CDに、さらにディスクメモ機能(32ページ)でディスク名を付けた場合、DSPLボタンやLISTボタンを押したとき、どちらのディスク名を表示するかを設定します。

CDを聞く

1 CD演奏中に、MENUボタンを押す。

2 「Name」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Disc Name」を選択する。



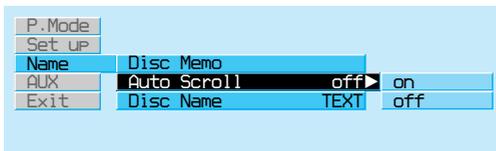
3 →を押したあと、↑または↓を押して「D.Memo」または「TEXT」を選択し、ENTERボタンを押す。

表示	内容
D.Memo	ディスクメモ機能で付けたディスク名を表示
TEXT	CD TEXTの内容を表示

オートスクロールの設定

CD TEXT対応CDおよび別売りのMDでMDを演奏中、ディスクや曲が切り換わったときに10文字以上のディスク名および曲名を自動的にスクロールさせるには、次のように操作します。

- 1 演奏中に、MENUボタンを押す。
- 2 「Name」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Auto Scroll」を選択する。



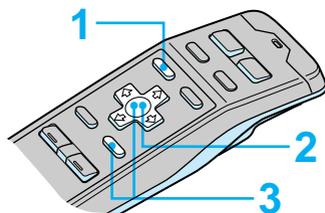
- 3 →を押したあと、↑または↓を押して「on」を選択し、ENTERボタンを押す。

「off」を選択すると、オートスクロールが解除されます。

放送局をプリセットする

放送局をプリセット番号にメモリーするには、次の3通りがあります。

- 地域を指定してメモリーする(エリアコール)
- 周波数を指定してメモリーする(マニュアルプリセットメモリー)
- 受信できる局を自動的に探してメモリーする(BTMベストチューニングメモリー)



ちょっと一言

1ステップずつ戻るには

←ボタンを押します。

通常画面に戻るには

MENUボタンを押します。
どのステップからでも通常画面に戻ります。

地域を指定してメモリーするには(エリアコール)

1 ラジオ受信中に、MENUボタンを押す。

P.Mode	▶ Preset
Set up	Local off
Name	Mono/Stereo stereo
AUX	Antenna maintsub
Exit	

2 「P.Mode」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Preset」を選択する。

P.Mode	▶ Preset	▶ エリアコール
Set up	Local off	Manual
Name	Mono/Stereo stereo	BTM
AUX	Antenna maintsub	
Exit		

3 →を押したあと、↑または↓で「エリアコール」を選択し、ENTERボタンを押す。

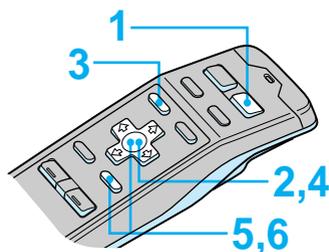
エリアコール画面になります。カーソルボタンでラジオを聞く地域を指定すると、その地域で受信できる放送局が一度にプリセットチャンネルに登録されます。地域は14地域に分かれています。詳しくは、65ページをご覧ください。

エリアコール		▲
関東(南)	中部	
東海	北陸	▼

周波数を指定してメモリーするには (マニュアルプリセットメモリー)

エリアコールを実行したあと、空いているプリセット番号に他の放送局を追加登録することができます。

すでに登録してある番号にも、他の放送局を登録し直すことができます。



1 SOURCEボタンを押して登録したい放送局のバンド (FMまたはAM) に切り換える。

2 ←または→を押し続け、受信したい周波数が表示されたら指を離す。

3 MENUボタンを押す。

P. Mode ▶	Preset
Set UP	Local off
Name	Mono/Stereo stereo
AUX	Antenna maintsub
Exit	

4 「P.Mode」を選択し、→を押してサブメニューに移動して↑または↓で「Preset」を選択する。

P. Mode ▶	Preset ▶	エリアコール
Set UP	Local off	Manual
Name	Mono/Stereo stereo	BTM
AUX	Antenna maintsub	
Exit		

ちょっと一言

ロータリーコマンドのAMS/SEEKつまみを回し続けてチューニングすることもできます。受信したい周波数が表示されたら、指を離します。

ご注意

手順1で「AM」を選択すると、サブメニューの「Mono/Stereo」と「Antenna」は表示されません。

ご注意

すでに登録してあるプリセット番号と同じバンドの他の放送局を登録すると、先に登録されていた局は消えてしまいます。

ちょっと一言

ロータリーコマンドのAMS/SEEKつまみを軽く回して、オートチューニングを実行することもできます。

- 5** →を押したあと、↑または↓で「Manual」を選択し、ENTERボタンを押す。

Manual Preset		FM 10	76.0 MHz
1.	インター FM	6.	NHK FM
2.	BAY-FM	7.	Fm yokohama
3.	NACK5	8.	76.0
4.	TOKYO FM	9.	76.0
5.	J-WAVE	10.	76.0

- 6** カーソルボタンで登録先のプリセット番号を反転させ、ENTERボタンを押す。

マニュアルプリセットメモリー画面を終わるには

BACKボタンを押します。

自動的に放送局を受信するには

カーソルボタンの←/→を押します。

「Seek Up」または「Seek Down」表示になり、放送局を受信すると自動的に止まります。



FM Seek Up

BTM(ベストチューニングメモリー)とは

受信状態の良い放送局を選んで自動的にプリセットする機能です。

現在選んでいるバンド(FMまたはAM)の一番低い周波数から放送局を探し始めます。放送局が見つかったら、その局を現在表示されているプリセット番号からメモリーします。プリセット番号が表示されていないときは、1番からメモリーします。

すべてのプリセット番号にメモリーが完了しても引き続き放送局を探し、すでにメモリーされている放送局よりも受信状態の良い放送局が見つかったら、その放送局をメモリーし直します。最後にメモリーされた放送局を周波数の低い順に並べ替えます。

ご注意

放送局の数が少ない場合や放送局の電波が弱いときには、すべてのプリセット番号にメモリーされずにBTM動作が終了することがあります。

受信できる放送局を自動的に探してメモリーするには(BTM)

- 1 ラジオ受信中に、MENUボタンを押す。

P. Mode	▶ Preset
Set up	Local off
Name	Mono/Stereo stereo
AUX	Antenna maintsub
Exit	

- 2 「P.Mode」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Preset」を選択する。

P. Mode	▶ Preset	▶ エリアコール
Set up	Local off	Manual
Name	Mono/Stereo stereo	BTM
AUX	Antenna maintsub	
Exit		

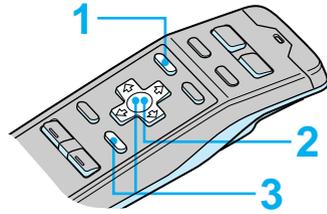
- 3 →を押したあと、↑または↓で「BTM」を選択し、ENTERボタンを押す。

ベストチューニングメモリーが実行されます。

ステレオ放送が聞きにくいとき

(Mono/Stereo)

FMステレオ放送が聞きにくい地域では、メニュー操作で「Mono」に設定すると聞きやすくなります。



ちょっと一言

1ステップずつ戻るには
←ボタンを押します。

通常画面に戻るには
MENUボタンを押します。
どのステップからでも通常
画面に戻ります。

1 ラジオ受信中に、MENUボタンを押す。

P.Mode	Preset
Set up	Local off
Name	Mono/Stereo stereo
AUX	Antenna maintsub
Exit	

2 「P.Mode」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Mono/Stereo」を選択する。

P.Mode	Preset	
Set up	Local off	
Name	Mono/Stereo stereo	mono
AUX	Antenna maintsub	stereo
Exit		

3 →を押したあと、↑または↓で「Mono」を選択し、ENTERボタンを押す。

選択したモードがサブメニューの右側に表示されます。

2本のFMアンテナで受信するときは(FM Diversity機能)

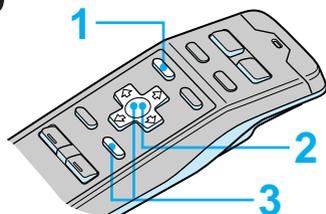
ラジオ受信中にMENUボタンを押し、P.Modeメニューの「Antenna」をMain+Subに設定してください。

ラ
ジ
オ
を
聞
く

オートチューニングが たびたび止まるとき

(Local on/off)

放送局がたくさんある地域でオートチューニングがたびたび止まるときは、受信感度を落として強い電波の放送局を優先して受信することができます。



ちょっと一言

1ステップずつ戻るには
←ボタンを押します。

通常画面に戻るには
MENUボタンを押します。
どのステップからでも通常
画面に戻ります。

- 1 ラジオ受信中に、MENUボタンを押す。

P. Mode	▶ Preset
Set up	Local off
Name	Mono/Stereo stereo
AUX	Antenna main+sub
Exit	

- 2 「P.Mode」を選択し、→を押してサブメニューに移動したあと、↑または↓で「Local」を選択する。

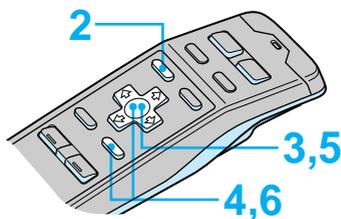
P. Mode	▶ Preset
Set up	Local off ▶ on
Name	Mono/Stereo stereo off
AUX	Antenna main+sub
Exit	

- 3 →を押したあと、↑または↓で「on」を選択し、ENTERボタンを押す。
選択したモードがサブメニューの右側に表示されます。

放送局に名前を付ける

(ステーションメモ)

放送局に8文字までの名前を付け、受信中表示できます。付けた名前は本機のメモリーに記憶され、44局を保存できます。



ちょっと一言

あらかじめ付いている放送局の名前とは別に、好みの名前を付けることができます。

ステーションメモ機能で名前を付けたときは、付けた名前が優先されます。

ちょっと一言

LISTボタンを2秒以上押すと、直接Station Memo Write画面に切り換わります。

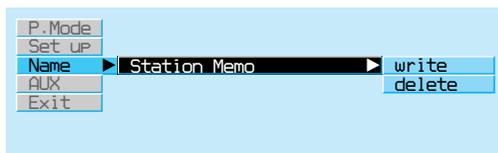
ちょっと一言

1ステップずつ戻るには ←ボタンを押します。

通常画面に戻るには

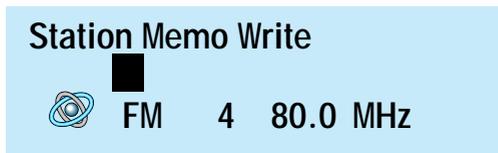
MENUボタンを押します。どのステップからでも通常画面に戻ります。

- 1 名前を付けたい放送局を受信する。
- 2 MENUボタンを押す。
- 3 「Name」を選択し、→を押してサブメニューに移動して「Station Memo」を選択する。



- 4 →を押したあと、↑または↓で「write」を選択し、ENTERボタンを押す。

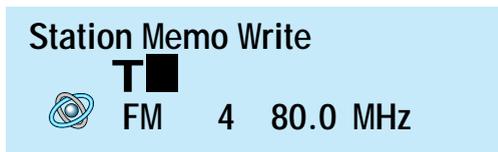
Station Memo Write画面になります。



- 5 ↑または↓を押して入力したい文字を探し、入力したい文字を表示したら→ボタンを押す。

↑を押すたびに次のように文字が切り換わります。(↓を押すと逆になります。)

A B C ...Z 0 1 2 ...9 + - * / \
. スペース

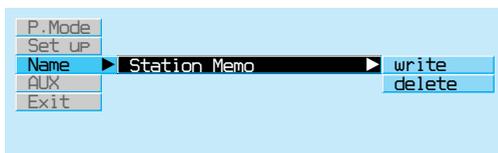


- 6 入力が終わったら、ENTERボタンを押す。



登録済みのステーション名前を消すには

- 1 ラジオ受信中に、MENUボタンを押す。
- 2 「Name」を選択し、→を押してサブメニューに移動して「Station Memo」を選択する。



- 3 →を押したあと、↑または↓で「delete」を選択し、ENTERボタンを押す。

Station Memo Delete画面になります。

- 4 ↑または↓を押して削除したいステーション名前を表示させる。

- 5 ENTERボタンを2秒以上押す。

ステーション名前が削除されます。

Station Memo Delete画面を終わるには

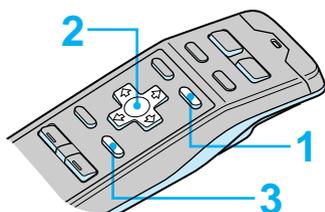
BACKボタンを押します。

ご注意

ステーション名前は登録した順番に表示されます。

放送局を名前 で探す

リスト画面で聞きたい放送局を選ぶことができます。



1 ワイヤレスリモコンのLISTボタンを押す。

プリセット局リストが表示されます。

PRESET NAME LIST	FM	4	80.0MHz
1. インター FM	6. NHK FM		
2. BAY-FM	7. Fm yokohama		
3. NACK5	8. 76.0		
4. TOKYO FM	9. 76.0		
5. J-WAVE	10. 76.0		

2 カーソルボタンで聞きたい放送局名を選択する。

3 ENTERボタンを押す。

ロータリーコマンドで選ぶには

VOLつまみを押すと、リスト画面が表示されます。

つまみを押しながら回すと、放送局を選択することができます。

5秒後に自動的に元の画面に戻ります。

ちょっと一言

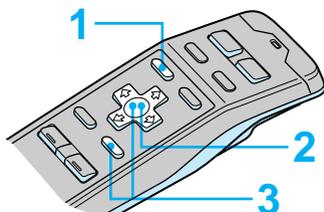
選択を取り消すには、LISTボタンを押します。

ラジオを聞く

FM多重メニュー

FM多重メニューには、次の4種類があります。

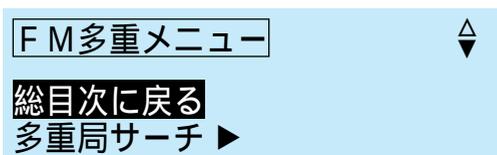
- 総目次に戻る
- 他のFM多重放送に切り換える
- 自動ページ送りのON/OFF
- 緊急情報呼び出し



通常画面に戻るには
MENUボタンを押します。
どのステップからでも通常
画面に戻ります。

総目次に戻るには

- 1 FM文字多重放送受信中に、MENUボタンを押す。
目次が2行ずつ表示されます。



- 2 「総目次に戻る」が選択されていることを確かめる。
他の項目の選択状態になっているときは、カーソルボタンで
選択します。

- 3 ENTERボタンを押す。
受信中のFM多重放送の総目次画面になります。



他のFM文字多重放送に切り換えるには

- 1 FM文字多重放送受信中に、MENUボタンを押す。
文字多重メニューが表示されます。



- 2 カーソルボタンで「多重局サーチ」を選択し、→を押して設定項目欄にカーソルを移動する。



- 3 ↑または↓で「UP方向」または「DOWN方向」を選択する。

UP方向：現在受信している放送局より高い周波数の方向へサーチを開始します。

DOWN方向：現在受信している放送局より低い周波数方向へサーチを開始します。

- 4 ENTERボタンを押す。

オートチューニングが始まり、次のFM音声多重放送を受信して止まります。

自動ページ送りを停止するには

文字情報は、新しい情報を受信するたびに自動的にページ送りされ、情報が更新されるまで繰り返しページ送りされるように設定されています。

自動ページ送りを停止して、カーソルボタンを押すまでページを送らないように設定するには、次のように操作します。

1 FM文字多重放送受信中に、MENUボタンを押す。

文字多重メニューが表示されます。



2 ↓を押して「自動ページ送り」を選択する。



3 →を押して設定項目欄にカーソルを移動し、↑または↓で「OFF」を選択する。



4 ENTERボタンを押す。

メッセージが表示され、自動ページ送りが停止されます。

ちょっと一言

FM文字多重放送を受信/表示中に緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報を表示します。

ご注意

車のアンテナが収納された状態では、「緊急情報」が良好に受信できない場合があります。緊急情報を受信するときは、必ずアンテナを伸ばしてください。

緊急情報を見るには

災害時などにFM文字多重放送局が発信する緊急情報の内容を見るには、次のように操作します。

1 FM文字多重放送受信中に、MENUボタンを押す。

文字多重メニューが表示されます。



2 カーソルボタンで「緊急情報呼び出し」を選択する。

3 ENTERボタンを押す。

緊急情報を表示します。

緊急情報を受信していないときは、「緊急情報は記録されていません。」と表示します。

緊急情報について

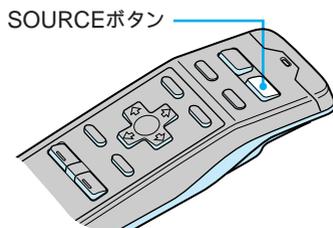
災害に関する緊急情報は、本来、法令に基づき、国または地方自治体が適切な手段を選んで国民に伝達するものですが、その補助的な手段の一つとして放送電波を利用したものが、この緊急情報です。

本機は、緊急警報を受信できるようにしたのですが、本機自体で災害による被害を予防したり損害を回避できるものではありません。

従って、緊急事態発生時に、万一、本機の不具合や、取扱いの誤り等により、情報伝達が行われなかった場合でも、災害により発生した損害について補償するものではありませんので、このことをご理解のうえ、本機をご利用ください。

文字情報を見ながら 他のソースを聞く

FM文字多重放送を見ながら、CDなど他のソースを聞くことができます。



1 SOURCEボタンを押す。

SOURCEボタンを押し、希望のソースを選びます。

CDを聞いているときの表示例

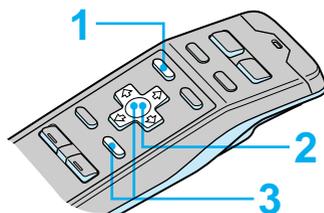
CD	10	4	3.45	▼
TOKYO FM ミエルラジオ MAIN MENU				
1.番組情報 2.ニュース&スポーツ 3.天気				
4.交通 5.エンタメ				

2 ロータリーコマンドでディスク、曲を選ぶ。

この状態では、ワイヤレスリモコンはFM文字多重画面の操作ボタンとして働きます。

セットアップメニュー

時刻設定や動作条件などの各種設定はセットアップメニューで行います。



1 MENUボタンを押し、Set Upメニューを選択する。

P. Mode	
Set Up	Contrast 8
Name	Clock off
AUX	Beep off
Exit	Rotary Remote norm

2 →を押してサブメニューに移動し、↑または↓を押して設定項目を選ぶ。

右側に選択項目が表示されます。

P. Mode		
Set up	Contrast 8	
Name	Clock off	Time Set
AUX	Beep on	on
Exit	Rotary Remote norm	off

3 →で移動して↑または↓を押して設定を選択し、ENTERボタンを押す。

選択した内容がサブメニューの右側に表示されます。

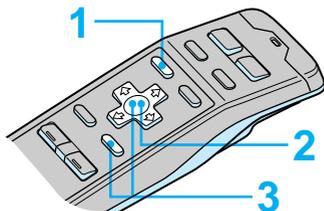
Contrast ----- ディスプレイのコントラストを15段階に調整することができます。Contrast選択状態でENTERボタンを押すと、コントラスト値が表示されます。←または→で変更してENTERボタンを押します。

その
他の
機器
設定

- Clock ----- onに設定すると、ディスプレイの右上に常に時刻を表示することができます。offに設定すると電源OFF時のみ時刻表示になります。Time setを選択すると、現在時刻設定画面になります。詳しくは、20ページをご覧ください。
- Beep ----- 操作音のON/OFFを選択します。
- Rotary Remote ----- 取り付ける位置に応じて、ロータリーコマンドの働きを逆にすることができます。normalに設定すると、右回りが正(音量大)方向、左回りが逆(音量小)方向になりますが、reverseに設定すると逆になります。

AUXメニュー

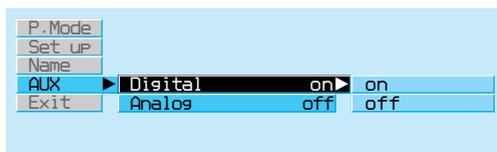
外部機器を接続した場合の設定は、AUXメニューで行います。



1 MENUボタンを押し、AUXメニューを選択する。

2 →を押してサブメニューに移動し、↑または↓を押して設定項目選ぶ。

右側に選択項目が表示されます。



3 →で移動して↑または↓を押して設定を選択し、ENTERボタンを押す。

選択した内容がサブメニューの右側に表示されます。

Digital----- 本機のデジタル入力端子にオーディオバスを接続しないソニー製品や、他社のCD/MDプレーヤーなどを接続しているときにonに設定します。onに設定すると、SOURCEボタンを押したとき「AUX Digital Audio」表示が出ます。

Analog ----- 本機のライン入力端子にオーディオバスを接続しないソニー製品や、他社のCD/MDプレーヤーなどを接続しているときに、onに設定します。onに設定すると、SOURCEボタンを押したとき「AUX Analog Audio」表示が出ます。

GND floating ----- Analogをonに設定したとき、アースの接続を設定します。「off」を選択すると、本機のCDチェンジャー／プリアンプのGND端子と共通になります。「on」を選択すると、別アース接続になります。

Remote in ----- 本機のREM IN (AUX) 入力端子に外部機器のAMP REM出力端子を接続した場合、外部機器の電源をONにすると本機のソースが自動的にAUXに切り換わります。上記の「Digital」と「Analog」の両方をonに設定した場合、REM INの入力を感知したときAUXソースをデジタルとアナログのどちらにするかをRemote inで設定すると、選択した側の機器のソースが入力されます。
もう一方のAUXソースに切り換えるには、SOURCEボタンを押します。

パラメトリック イコライザー メモリーの選択

ちょっと一言

パラメトリックEQプリセットメモリーを変更したい場合には、お買い上げ店にご相談ください。



本機は内蔵のパラメトリックイコライザーによって、個々の車内の特殊な音響特性を補正し、デジタル処理により高音質のまま各バンドの中心周波数、レベル、スロープ(特性の鋭さ:Q)が調整されています。

パラメトリックEQメモリーは、あらかじめディーラーによって車種に応じて10通りが設定されています。お好みのメモリーを、ソースに応じて選ぶことができます。

メモリーリストから選ぶには

- 1 ロータリーコマンドのSOUNDボタンを押し、パラメトリックEQメモリーリスト画面を表示する。

ボタンを押すたびに、表示がパラメトリックEQメモリーリスト クロスオーバーネットワークメモリーリスト 音量調整画面に切り換わります。

Parametric EQ

1. MEMORY 1	6. MEMORY 6
2. MEMORY 2	7. MEMORY 7
3. MEMORY 3	8. MEMORY 8
4. MEMORY 4	9. MEMORY 9
5. MEMORY 5	10. MEMORY 10

- 2 メモリーリスト表示中に、VOLつまみで好みのパターンを選ぶ。

選択してから約10秒間経つと、元の画面に戻ります。

ソースサウンドメモリー

パラメトリックイコライザーの選択は、ソースごとに記憶されています。ソースを切り換えたり、電源を切って再び電源を入れたあとも、同じサウンド設定になります。

その
他の
機の
器設
定

クロスオーバー ネットワーク メモリーの選択

ちょっと一言

クロスオーバーネットワークのメモリーを変更したい場合には、お買い上げ店にご相談ください。



クロスオーバーネットワークのメモリーは、あらかじめディーラーによって車種に応じて10通りが設定されています。

パターンメモリーから選ぶには

- 1 ロータリーコマンダーのSOUNDボタンを押し、クロスオーバーネットワークメモリーリスト画面を表示する。

ボタンを押すたびに、表示がパラメトリックEQパターンリスト クロスオーバーネットワークメモリーリスト 通常画面に切り換わります。

Cross-over Network

1. MEMORY 1	6. MEMORY 6
2. MEMORY 2	7. MEMORY 7
3. MEMORY 3	8. MEMORY 8
4. MEMORY 4	9. MEMORY 9
5. MEMORY 5	10. MEMORY 10

- 2 メモリーリスト表示中にVOLつまみでパターンを選ぶ。

選択してから約10秒間経つと、元の画面に戻ります。

別売りのCD/MDチェンジャーを聞く

別売りのCDチェンジャーまたはMDチェンジャーを接続すると、本機のCDチェンジャー内のCDと同じように操作することができます。



- 1 SOURCEボタンを押して、「CD2」または「MD」を選ぶ。

ボタンを押すたびに本機のCD1 CD2 MD FM AMとソースが切り換わります。



- 2 VOLつまみを回して音量を調整する。



- 3 電源を切るには、OFFボタンを押す。

ちょっと一言

- 別売りのソースセクターXA-C30を使用すると、CD/MDチェンジャーを複数接続することができます。
- 本機の光入力端子にソニー製品以外の機器などを接続した場合は、メニュー操作でAUXメニューの「Digital」設定をonにしてください。(53ページ参照)
- 本機のライン入力端子にソニー製品以外のCD/MDプレーヤーなどを接続した場合は、メニュー操作でAUXメニューの「Analog」設定をonにしてください。(53ページ参照)

ご注意

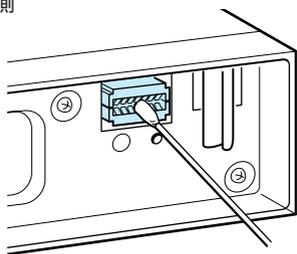
- DSM(ディスクサウンドメモリー)は、プログラムプレイ対応のCDチェンジャー接続時のみ可能です。
- CD TEXT表示は、CD TEXT対応のCD演奏時のみ可能です。

使用上のご注意

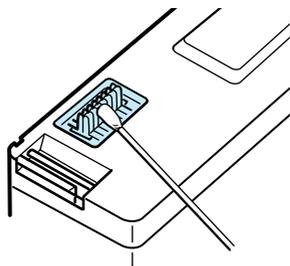
フロントパネルのクリーニングについて

フロントパネルの端子部が汚れていると、本機が正しく動作しないことがあります。フロントパネルの端子が汚れたときは、綿棒などで拭きとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を含ませて拭きとってください。

本体側



フロントパネル後面



ディスクの取扱いについて

- CDの汚れやゴミ、キズ、そりなどが、音とびなど誤動作の原因となることがあります。いつまでも美しい音で楽しめるように、次のことにご注意ください。

記録面に触れないように持つ。

ディスクに紙などを貼らない。

レンタルCDなどでディスクにラベルが貼られているCDをお使いになるときは、ラベルを剥がして残った接着剤をきれいに拭きとってからお使いください。キズを付けない。

- 直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。
- 再生する前に、再生面についたホコリやゴミ、指紋などを別売りのクリーニングクロスで矢印の方向へふき取ってください。
- ベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナーは使用しないでください。静電気防止剤なども、逆にCDを傷めることがありますので、使用しないでください。

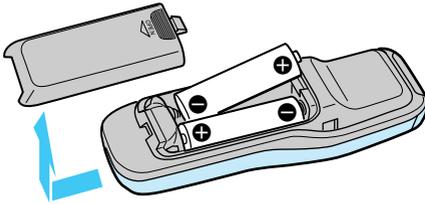
液晶表示について

極端に高温または低温になると、表示が見づらくなる場合がありますが、液晶の特性によるもので故障ではありません。周囲の温度が常温に戻ると、通常の表示になります。

リモコン

電池の入れかた

単3形乾電池2本(付属)を \oplus と \ominus を正しく入れる。



乾電池について

電池の交換時期

普通の使いかたで約6か月もちますが、カーソルボタンを押し続ける操作をひんぱんに行くと、電池の寿命は短くなります。電池が消耗するとボタンを押しても操作できないこともあります。リモコンがまったく動作しない場合は電池を交換し、動作を確認してください。

リモコンの操作ボタンを押したときにLEDが点滅しなくなった場合は、電池の寿命です。

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

⚠警告

- 火の中に入れてない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 乾電池は充電しない。
- 指定された種類の電池を使用する。

⚠注意

- \oplus と \ominus の向きを正しく入れる。
- 電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れの液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

リモコンについてのご注意

- ダッシュボードの上やハンドルの上など、直射日光の当たるところにリモコンを取り付けたり放置しないでください。熱によりリモコンが変形するおそれがあります。(特に夏季の直射日光の当たるダッシュボードの上はかなりの高温になりますのでご注意ください。)
- 直射日光の当たるところに車を駐車するときは、リモコンを取り付け場所からはずし、グローブボックスの中など直射日光の当たらないところに保管してください。
- 直射日光下ではリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、フロントパネルの受光部にリモコンを近づけて操作してください。

故障かな？と思ったら

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。
お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

	症状	原因・処置
	音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 接続を確認してください。 音量を上げてください。
共通	電源OFF時に時計表示にならない。	アクセサリ電源のある車に接続して、初期設定のAcc Positionをnoに設定している。アクセサリ電源のある車では、Acc Positionをyesに設定してください。
	ボタンを押したときの「ピッ」という音が出ない。	Set UpメニューのBeep設定がOFFになっている。Beep設定をonにしてください。
CD/MD	音が飛ぶ、途切れる、割れる。	<ul style="list-style-type: none"> CDが汚れている。ディスクをクリーニングしてください。 ディスクが傷付いている。
	音がとぶ。	チェンジャー本体がしっかりしていない所に取り付けてある。
	受信できない。雑音しか出ない。	<ul style="list-style-type: none"> カーアンテナとの接続を確認してください。 オートアンテナが上がっていない。パワーアンテナコントロールリードをANT/REM(青)コードに接続してください。 周波数を確認してください。
ラジオ	Auto Tuningがたびたび止まる	P.ModeメニューのLocal設定をONにしてください。
	Auto Tuning中に聞きたい局で止まらない。	<ul style="list-style-type: none"> P.ModeメニューのLocal設定がONのときは電波の強い周波数しか受信しません。Local設定をOFFにしてください。 ロータリーコマンドのAMSつまみを回したままにして手動で周波数を合わせてください。

CD/MDのエラー表示

CDチェンジャーやMDチェンジャーが誤動作すると、アラーム音が鳴り、エラー表示が5秒間点滅します。

エラー表示	原因	処置
Blank*	MDになにも録音されていない。	他のMDに入れ換える。
Error*	CDが裏返しになっている。 CDが汚れている。 MDが何らかの原因で再生しない。	CDを正しく入れ直す。 CDをクリーニングする。 ほかのMDに入れ換える。
High Temp	周囲の音が50 あり、再生できない。	車内の温度が下がるのを待つ。
NO Disc	マガジンにディスクが1枚も入っていない。	ディスクを入れる。
NG Discs	マガジン内のディスクが1枚も再生できない。	別のディスクを入れてください。
No Magazine	ディスクマガジンがチェンジャーに入っていない。	ディスクマガジンにディスクを入れ、チェンジャーに入れる。
Not Ready	MDチェンジャーのフロントパネルが開いている。 CD/MDが入っていない。	フロントパネルを閉じる。 CD/MDを入れる。
Push Reset	何らかの原因でチェンジャーが動作しない。	本機のリセットボタンを押す。

*ディスクマガジン内でエラーを起こしたディスク番号が表示されます。

FM文字多重放送のメッセージ

FM文字多重放送受信時のメッセージは以下の通りです。

メッセージ	説明
多重放送受信確認中です。	受信中の放送局が多重放送局かどうかを確認するまで表示されます。
多重放送局ではありません。	受信中の放送局が多重放送局でないときや、多重放送局であっても受信状態が悪く、多重信号が受信できないときに表示されます。 周波数を変更してください。
このページは只今受信待ちです。	ボタンを押してページを送ったときに、そのページの情報を全部受信できないときに表示されます。受信できない状態がしばらく続くと次のページが表示されます。
表示可能な情報の受信待ちです。	多重放送局であることを確認後、5分以上経過しても表示可能な情報が受信できないときに表示されます。 周波数を変更してください。
番組内容が更新されました。	番組の内容を更新したというデータを受信すると、表示されます。番組情報以外の表示のときに、総目次の情報が更新されるとこの表示が出て、画面は総目次に戻ります。
この番組は有料です。	表示しようとした番組が有料番組のときに表示されます。
緊急情報は記録されていません。	緊急情報がメモリーされていないときに、文字多重メニュー画面で「緊急情報」を選択すると表示されます。
表示できないデータです。	表示しようとした番組がレベル1以外のデータのときに表示されます。
FM放送を受信していません。	AM受信時にFM多重ボタンを押した場合、その時までにも多重情報がメモリーされていないときに表示されます。

保証書とアフターサービス

保証書（別に添付）

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

修理を依頼される前に「故障かな？」の項目に従って、故障かどうかをお調べください。直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのサービス窓口（別紙）にご相談ください。

保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間

この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

ご愛用者カードをご返送ください

本製品では、ご購入いただいたお客様に今後の情報やサービスをお伝え致します。ご愛用者カードをもとにユーザー登録致しますので、ご記入のうえご返送くださるようお願い致します。

主な仕様

チューナー部

FM	
受信周波数	76～90MHz (テレビ1～3CH)
周波数特性	30～15,000Hz
実効感度	8dBf
SN比	68dB(モノラル) 60dB(ステレオ)
ひずみ率	0.3%(モノラル) 0.5%(ステレオ)

AM	
受信周波数	522～1629kHz
実効感度	30μV

CDプレーヤー部

SN比	106dB
周波数特性	5～20,000Hz

DSP部

パラメトリックイコライザー

デジタルフィルター方式	IIR
プリセットメモリー数	10

クロスオーバーネットワーク

デジタルフィルター方式	FIR
ネットワーク構成	3way or Front/Rear/ Sub-W
プリセットメモリー数	10

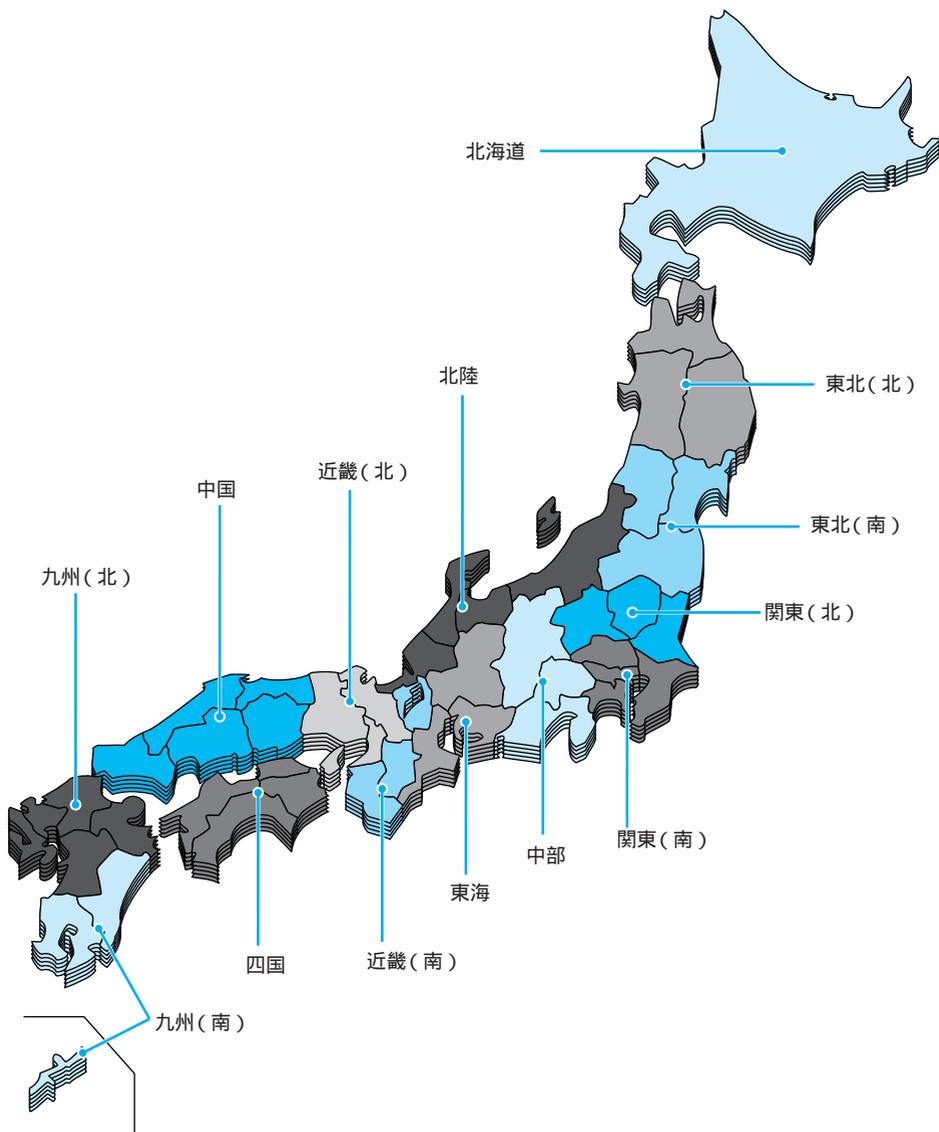
デジタルプリアンプ部

周波数特性	5～20,000Hz (+0、-1dB)
SN比	106dB
高調波ひずみ率	0.002% (1kHz、20bit)
ダイナミックレンジ	110dB (20bit)
チャンネルセパレーション	
(1kHz)	100dB
最大出力電圧	8Vrms
最大入力電圧	1.2Vrms
(AUXアナログ)	
サンプリング周波数	44.1kHz
(AUX Digital IN)	
オーディオ入力	アナログ(RCA)×1 デジタル(光)×1
オーディオ出力	アナログ(RCA)×3

一般仕様

電源	DC12Vカーバッテリー (マイナスアース)
消費電流	コントロールユニット部： 0.7A チェンジャー部：1.5A
重量	コントロールユニット部： 1.9kg チェンジャー部：6.5kg
本体寸法 (幅/高さ/奥行き)	コントロールユニット部： 178×50×170mm チェンジャー部(突起部を含 まず)： 318×106×259mm
付属品	ワイヤレスリモコン(1) ロータリーコマンダー(1) ディスクマガジン(1) 単3形乾電池(2) ケース(1)<フロントパネル、 ロータリーコマンダー収納用> 取り付け接続部品(一式) 取扱説明書(一式) ソニーご相談窓口のご案内(1) 保証書(1) ご愛用者登録カード(1)

エリアコール一覧



放送局一覧

この放送局一覧では、エリアコール機能により本機に記憶されている放送局と、FM文字多重放送を行っている放送局(1996年11月現在)について記載しています。

は、FM文字多重放送を実施している放送局です。

北海道

AM		(単位: kHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	NHK 第1	567	585	603	621	675	792	837	927
		945	1026	1161	1188	1341	1584		
2	NHK 第2	702	747	1125	1152	1467	1602		
3	HBC ラジオ (北海道放送)	801	864	900	1098	1269	1287	1368	1404
		1449	1494	1557					
4	STV ラジオ (札幌テレビ放送)	1440	639	882	909	1062	1071	1197	1485

FM		(単位: MHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	AIR-G ⁺ (FM北海道)	76.4	78.5	79.2	80.4	81.9	83.1	86.4	87.8
		88.8	89.4						
2	FM ノースウェーブ	77.2	79.4	79.5	79.8	80.7	82.1	82.5	
3	NHK FM	81.6	84.3	84.5	85.2	85.8	86.0	87.0	87.5
		88.0	88.2	88.5					

東北(北)

AM		(単位: kHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	NHK 第1	531	846	963	999	1026	1161	1323	1341
		1503	1584	792					
2	岩手放送	684	1062						
3	NHK 第2	774	1359	1377	1386	1467	1521	1539	1602
4	秋田放送	801	936	1485	1557				
5	青森放送	1215	1233	1485					
6	FEN	1575							

FM		(単位: MHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	FM 岩手	76.1	77.0	79.2	79.7	80.3	80.7	82.2	85.9
		89.3							
2	FM 青森	80.0	78.4	81.3	84.3				
3	FM 秋田	77.1	77.7	78.0	78.9	82.8	89.2	89.7	
4	NHK FM	81.8	82.7	83.1	83.4	83.6	83.8	84.9	86.0
		86.7	88.3						

東北（南）

AM

(単位: kHz)

プリセット 番号	放送局	周波数							
1	NHK 第 1	540 1368	846 1584	891	981	1026	1161	1323	1341
2	山形放送	918							
3	NHK 第 2	1035	1089	1359	1512	1521	1539	1602	
4	東北放送	801 1215 1260 1557							
5	ラジオ福島	1458 1098 1395 1431							

FM

(単位: MHz)

プリセット 番号	放送局	周波数							
1	FM 仙台	77.1	81.3	81.4	84.1				
2	FM 山形	76.9	77.3	78.2	80.4				
3	ふくしま FM	81.8	78.6	79.8	82.8				
4	NHK FM	82.1 85.9	82.5 86.0	83.3 86.1	83.6 88.3	84.2	84.3	84.6	85.3

関東（南）

AM

(単位: kHz)

プリセット 番号	放送局	周波数	
1	NHK 第 1	594	
2	NHK 第 2	693	
3	FEN	810	
4	TBS ラジオ	954	
5	文化放送	1134	
6	ニッポン放送	1242	
7	ラジオ日本	1422	1485

FM

(単位: MHz)

プリセット 番号	放送局	周波数						
1	インター FM	76.1						
2	BAY-FM (FM サウンド千葉)	77.7	78.0	79.3	79.7	87.4		
3	NACK5 (FM 埼玉)	77.5 79.5						
4	TOKYO FM (FM 東京)	76.7	80.0	84.3				
5	J-WAVE (FM ジャパン)	81.3						
6	NHK FM*	80.7	81.9	82.5	83.5	83.7	83.9	85.1
7	Fm yokohama 84.7	80.4	84.7					

* NHK FM局はサテライト局によっては文字多重放送を実施していない場合があります。

関東（北）

AM		(単位：kHz)			
プリセット 番号	放送局	周波数			
1	NHK 第1	594			
2	NHK 第2	693			
3	TBS ラジオ	954			
4	文化放送	1134			
5	茨城放送	1197	1458		
6	ニッポン放送	1242			
7	栃木放送	864	1062	1530	

FM		(単位：MHz)					
プリセット 番号	放送局	周波数					
1	RADIO BERRY (FM 栃木)	76.4	78.3	78.5	79.1	84.4	
2	放送大学	77.1	78.8				
3	NHK FM	80.3	81.6	82.9	83.2	83.4	83.7 84.2
4	FM ぐんま	76.7	77.8	79.4	82.0	82.2	86.3

中部

AM		(単位：kHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	NHK 第2	639	1359	1467	1476	1512	1521	1539	1602
2	YBS ラジオ (山梨放送)	765	1062						
3	NHK 第1	540 1161	621 1341	819 1584	882	927	981	999	1026
4	SBC ラジオ (信越放送)	864	1098	1197	1458	1485			
5	SBS ラジオ (静岡放送)	1404	1557						

FM		(単位：MHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	K-MIX (FM 静岡)	78.4	78.6	79.2	81.6	85.8	85.9	86.6	
2	FM 長野	78.1	79.7	80.3	81.5	81.8	83.3	86.4	88.3
3	FM-FUJI	80.5	83.0						
4	NHK FM	77.4 85.6	82.1 85.7	83.8 86.0	84.0 88.8	84.2	84.8	84.9	85.3

東海

AM		(単位：kHz)						
プリセット 番号	放送局	周波数						
1	NHK 第1	729	792	846	1161	1341	1368	
2	NHK 第2	909	1125	1359	1521	1539	1602	
3	CBC ラジオ (中部日本放送)	801	1053	1062	1557			
4	東海ラジオ	864	1332	1458				
5	岐阜ラジオ	720	1197	1431	1485			

FM		(単位：MHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	ZIP-FM (FM名古屋)	77.1	77.8						
2	FM三重	78.9	78.1	80.4	83.2	84.9	85.5	85.7	
3	FM AICHI	80.7	81.3						
4	NHK FM*	81.8	82.5	82.8	83.6	84.4	84.5	84.8	85.3
		85.8	86.1						

* NHK FM局はサテライト局によっては文字多重放送を実施していない場合があります。

北陸

AM		(単位：kHz)								
プリセット 番号	放送局	周波数								
1	北日本放送	738								
2	NHK 第1	540	648	792	837	927	981	999	1026	
		1161	1224	1323	1341	1368	1584			
3	FBC ラジオ (福井放送)	864	1557							
4	北陸放送	1107	1485							
5	新潟放送	1062	1116	1530						
6	NHK 第2	1035	1359	1386	1467	1512	1521	1539	1593	

FM		(単位：MHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	FM福井	76.1	80.3	82.0	82.5	86.3	86.4		
2	FM新潟	77.5	80.4	84.7		86.5			
3	FM石川	78.4	80.5	81.9	85.5	89.9			
4	NHK FM	81.5	82.2	82.3	83.4	83.5	84.4	84.9	86.0
5	FMとやま	82.7	84.6	85.8					

近畿（北）

AM		(単位：kHz)						
プリセット 番号	放送局	周波数						
1	AM KOBE (ラジオ関西)	558	1395					
2	NHK 第1	621	666	999	1026	1161	1341	1584
3	NHK 第2	828	1359	1539	1602			
4	ABC ラジオ	1008						
5	KBS 京都	1143	1215	1485				
6	毎日放送	1179						
7	ラジオ大阪	1314						

FM		(単位：MHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	FM CO・CO・LO	76.5							
2	FM 802	78.3	80.2						
3	fm osaka	77.4	85.1						
4	NHK FM*	82.8	82.9	83.9	84.2	84.8	86.5	88.1	88.6
5	-STATION (FM 京都)	79.8	81.3	85.4	87.2	89.4			
6	Kiss-FM (FM 兵庫)	77.6	78.3	78.4	79.9	87.1	87.9	89.9	

* NHK FM局はサテライト局によっては文字多重放送を実施していない場合があります。

近畿（南）

AM		(単位：kHz)					
プリセット 番号	放送局	周波数					
1	NHK 第1	666	945	1026	1161	1584	
2	NHK 第2	828	1359	1602			
3	ABC ラジオ	1008					
4	KBS 京都	1143	1215				
5	毎日放送	1179					
6	ラジオ大阪	1314					
7	和歌山放送	1431	1233	1485	1557		

FM		(単位：MHz)							
プリセット 番号	放送局	周波数							
1	E-Radio (FM 滋賀)	77.0							
2	FM 802	78.3	80.2						
3	NHK FM*	81.8	82.8	83.2	83.7	83.8	83.9	84.0	84.7
		87.4	88.1						
4	fm osaka	77.4	85.1						
5	-STATION (FM 京都)	79.8	81.3	85.4	87.2	89.4			

* NHK FM局はサテライト局によっては文字多重放送を実施していない場合があります。

中国

AM

(単位: kHz)

プリセット 番号	放送局	周波数							
1	NHK 第2	702 1521	1035 1593	1125 1602	1152	1359	1377	1386	1467
2	山口放送	765	918	1485					
3	BSS ラジオ (山陰放送)	900	1431	1557					
4	NHK 第1	1071 1161	603 1296	675 1323	846 1341	927 1368	963 1584	999	1026
5	RCC ラジオ (中国放送)	1350	1458	1530					
6	山陽放送	1494							
7	FEN	1575							

FM

(単位: MHz)

プリセット 番号	放送局	周波数							
1	FM 山陰	77.2	77.4	78.8	82.1	83.4	86.6		
2	広島 FM 放送	76.4 82.3	77.1 83.5	77.8 86.3	78.2	80.4	81.3	81.4	81.7
3	FM 山口	77.7	77.9	78.6	79.2	81.6	88.6		
4	NHK FM	80.1 85.3	83.1 85.5	83.3 85.7	83.7 85.8	84.0 85.9	84.3 88.3	84.5 88.7	84.8

四国

AM

(単位: kHz)

プリセット 番号	放送局	周波数							
1	高知放送	900	1197	1395	1557				
2	NHK 第1	792 1323	846 1341	945 1368	963 1584	990	999	1026	1161
3	南海放送	1116							
4	NHK 第2	1152 1602	1035	1359	1467	1476	1512	1521	1539
5	四国放送	1269							
6	西日本放送	1449							

FM

(単位: MHz)

プリセット 番号	放送局	周波数							
1	FM 香川	78.6							
2	FM 愛媛	77.6	78.8	79.7	80.0	82.1	89.2		
3	FM 徳島	77.7	78.4	80.7	82.3				
4	FM 高知	81.6	78.5	80.6	81.3	82.7			
5	NHK FM	83.4	84.4	84.8	86.0	86.5	87.0	87.5	87.7

九州（北）

AM		(単位：kHz)							
プリセット番号	放送局	周波数							
1	NHK 第1	540	612	684	756	819	846	945	963
		981	1026	1161	1323	1341	1503	1584	
2	NHK 第2	873	1017	1377	1467	1512	1521	1602	
3	大分放送	1098	1269	1557					
4	RKK ラジオ（熊本放送）	1197							
5	長崎放送	1116	1233	1431	1449	1458			
6	RKB ラジオ（毎日放送）	1062	1278						
7	KBC ラジオ（九州朝日放送）	720	1413	1485					

FM		(単位：MHz)							
プリセット番号	放送局	周波数							
1	FM 中九州	77.4	76.8	76.9	78.4	80.4	81.3	82.0	
2	FM 佐賀	77.9	79.9						
3	CROSS-FM（FM九州）	77.0	78.7	86.5	87.2	87.8			
4	SMILE-FM（FM長崎）	77.8	78.9	79.2	80.3	79.5			
5	FM 福岡	80.0	80.7	81.8	82.1	87.0			
6	NHK FM	81.6	82.2	82.5	82.8	83.0	83.4	83.6	84.5
		84.8	85.4	85.7	85.8	86.0	86.2	88.9	
7	FM 大分	84.9	85.1	88.0	89.3				

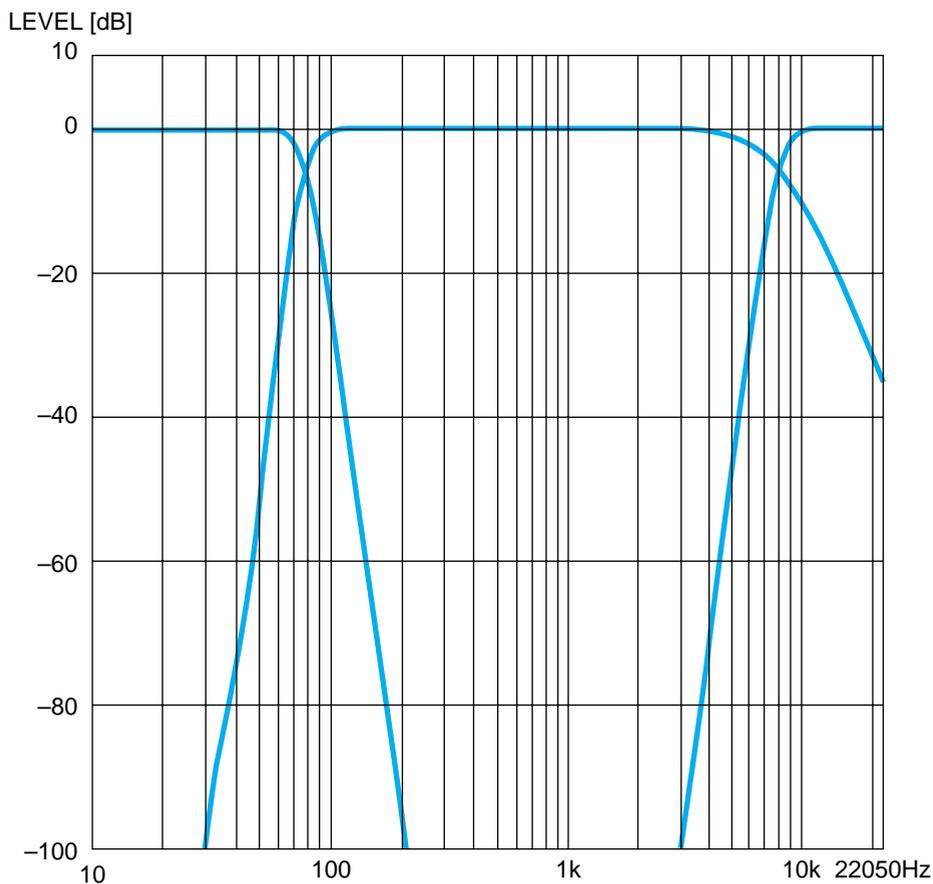
九州（南）

AM		(単位：kHz)							
プリセット番号	放送局	周波数							
1	NHK 第1	531	540	549	576	621	792	1026	1161
		1341	1368	1584					
2	FEN	648							
3	RBC ラジオ（琉球放送）	738	1152						
4	ラジオ沖縄	783							
5	MRT ラジオ（宮崎放送）	936							
6	MBC ラジオ（南日本放送）	1062	1107						
7	NHK 第2	1125	1359	1386	1467	1512	1521	1539	1602

FM		(単位：MHz)							
プリセット番号	放送局	周波数							
1	FM 鹿児島	76.6	79.0	79.8	80.5				
2	FM 宮崎	80.7	83.2	84.9	89.5				
3	NHK FM	82.2	84.1	84.7	84.8	85.6	86.2	87.0	88.1
4	FM 沖縄	83.7	87.3						
5	FEN	89.1							

FIRフィルター (4095tap)

周波数特性表 (一例)



Low : カットオフ周波数78Hz スロープ - 72dB/oct.

Mid-L : カットオフ周波数78Hz スロープ - 72dB/oct.

Mid-H : カットオフ周波数8kHz スロープ - 24dB/oct.

High : カットオフ周波数8kHz スロープ - 72dB/oct.

設定時

XES

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111